上ノけいこに是非一度御ためし遊ばされ候

香具調合薬油
江戸流秘方練

御白粉
白梅油
品々
生掛蝋燭
於品足

本方上練
御びん付
白梅油
上等新 二十四文
出し

香具薬種
江戸流練
白梅花
上等新 五十文
出し

髪出し
梅の香り 一貝
上等新 九十六文
十六文

本方香入 香油
梅香ぬり 一合
九十六文
寄せ

家伝白梅油儀ハ薬種蝋油唯ニ梅実油ニ合候
白梅の香りをおし仰能もろくの香にても是に及ぶ
のものなく候て香りよく香気も又痛めず
上気をも取りかゆみも頭ぶけも取りてつやよく
けがおち申し江戸流秘方を以てりきを物能上手に
髪を揃へて油気少なく相用候共又油ゆき無き
ひものにしてすみ何よりと遊ばされ候
くし目に添よい工夫付けれ一旦御ためしくだされ

本家薬種問屋所
京都油小路通
上田紫菜壽堂 店